

様式第6号(第2条関係)

委員会等の会議録

1 会議名	第1回愛南柑橘営農環境改革推進協議会	
2 議題	(1) 今年度の活動計画等について (2) 愛南ゴールド等販売促進に係る取り組みについて (3) 柑橘加工施設整備について (4) その他	
3 開催日時	令和元年6月25日(火) 13時30分から15時00分まで	
4 開催場所	愛南町役場本庁 2階 第一会議室	
5 傍聴者数	0人	
出席者		
6 委員氏名	吉村 克己、辻 清志、河野 仁、吉田 浩、小野山 純平、原田 和生、孝野 覚也、山本 哲也、尾崎 行弘、山田 聡、松田 昌治、西崎 梅一、木村 勝彦、菊池 和宏、橋本 孝之	
7 担当所属	所属名	農業支援センター
	担当職員 (職・氏名)	課長補佐 坂本 一利、地域おこし協力隊 中本 健仁、JA 駐在 源 良行
	所属名	農林課
	担当職員 (職・氏名)	課長補佐 池田 洋輔、係長 近平 高宜
8 その他の出席者	所属名	愛媛県南予地方局 産業振興課 産地育成室
	出席者 (職・氏名)	係長 松本 健一、専門員 玉井敬久
	所属名	愛南農業指導班
	出席者	担当係長 橋岡 源宗
	所属名	株式会社 IRC
	出席者	土岐 博史

議事内容(次ページから)

発言者	発言内容
吉村議長	<p>(開会あいさつ)</p> <p>議長挨拶</p>
事務局 (近平係長)	<p>(議題1 今年度の活動計画等について)</p> <p>事務局より報告</p> <p>平成30年度に実施した柑橘加工整備等意向調査を経て見えてきた課題3点(産地の危機、加工に関する意識改革、農業者の所得向上)を軸に、愛南柑橘営農環境改革プランの実践を図る旨、資料を基に説明。</p>
吉村議長	<p>何か意見はありますか。</p>
小野山委員	<p>リタイアする園地の急激な増加が懸念されますが、把握漏れがあるのではないですか。また、園地のマッチングとHPの活用が繋がっていないのではないですか。</p>
吉村議長	<p>昨年度実施した柑橘加工整備等意向調査で、10年向うに柑橘農家が非常に減る状況は把握しています。それを受け、今年度当初に全柑橘農家対象に園地貸借の意向調査を実施しましたが、借りたい意向は1件、貸したい意向の提出はありませんでした。</p> <p>本調査でリタイア見込みのある農家を把握していますので、人・農地プランの実質化や農協による借り受けの可能性なども視野にマッチングを図っていきたいと思います。また、青年農業者が今後どのように考えていくかも重要だと思います。</p>
河野委員	<p>六次産業化協議会はどのように進めて行くのですか。</p>
吉村議長	<p>愛南町の六次産業化の在り方を位置づけ戦略を策定します。加工施設の整備も視野に行政がどのような形でサポートできるのか等も踏まえて考えていきたいです。</p>
事務局 (坂本補佐)	<p>(議題2 愛南ゴールドプロモーションについて)</p> <p>事務局より説明</p>

	<p>平成30年度の愛南ゴールド販売促進部会及び台湾プロモーションの活動について、資料を基に説明。</p>
吉村議長	<p>今年度は六次産業化協議会を立ち上げます。また商工観光課に新しく設置した営業戦略係などと連携を図って販売促進を行います。</p> <p>今年度の台湾プロモーションは、農業支援センター、水産課、商工観光課の職員で行います。</p>
西崎委員	<p>台湾プロモーションはどう展開していきますか。</p>
吉村議長	<p>インバウンドを狙って可能性を模索したいと考えています。甘いものが好まれるので、加工品等を中心に拡大を狙っていきたいと思います。</p>
木村委員	<p>生果の農薬検査は問題なかったのですか</p>
源	<p>昨日、問題なく検疫を通ったとの連絡がありました。農薬について問題はありません。</p>
小野山委員	<p>マーマレードはどこで作られたのですか。</p>
事務局 (坂本補佐)	<p>今治市の(株)山蔵に台湾輸出用として委託製造しました。</p>
吉村議長	<p>加工場が出来れば、新しく商品開発にもチャレンジしていきたいと思います。</p>
吉田委員	<p>個人的なことになりますが、首都圏で愛媛県こだわりフェアに参加し河内晩柑（生果）の販売促進を行ってきました。650円／3個で売ったのですが、20袋くださいというお客さんが居て、650円／個で払おうとするのに驚きました。</p> <p>あと、高島屋のお中元にも載せてもらい4,200円／8個だったんですけど、限定300箱分に対し今の時点で700箱分の注文が既にきて早くも打ち切りになり申し訳なかったのですが、注文のリストを見ていたら、浜田雅功、小川菜摘さんで送り先が梅宮辰夫さんと、西川きよし、ヘレンさんとかあったので、河内晩柑が芸能人に認知されたのかなとうれしく思いました。売</p>

	<p>れるところに持っていけば 1,000 円/kg、1,500 円/kg で販売できるのだと感じました。</p>
事務局 (近平係長)	<p>(議題3 柑橘加工施設整備について) 事務局より報告 資料を基に基本構想案について説明。</p>
吉村議長	<p>整備候補地は図書館建設の立地としても候補に挙がっていますが、農林課としてはここをターゲットに進めていきたいと考えています。</p> <p>議会説明の中では、もっと早く柑橘加工場に着手しても良かったのでは？という意見も出ました。行政側としては、国庫補助を受けながら整備する方向で進めていこうと考えています。</p>
木村委員	<p>加工運営の中に、デザイン関係等のブランディングは含まれないのですか。</p>
吉村議長	<p>今年度から商工観光課に営業戦略係が創設されました。そこで、愛南ブランドマークを作ろうという動きもあります。デザインは売れ行きを左右します。素人では限界もありますし、プロに任せるのが良いのではと考えています。</p> <p>旧給食センターの2階は会議室もあります。アイデアを出し合うような会議の場としても活用できると考えています。</p>
小野山委員	<p>辻委員にお伺いしたいのですが、商工会でとられている愛南ゴールド商品の登録商標の分類は何がありますか。</p>
辻委員	<p>商工会で商標を取り扱っているので詳しいことは不明です。6次産業化といってもなかなか売れない事実もあります。</p>
吉田委員	<p>加工品については東京の商談会などで販売したこともあります。300個できて1個当たれば良いというようなイメージはありますが、当たれば横展開ができる強みもあります。</p>
辻委員	<p>まずは愛南ゴールドを世に知ってもらうことが大事だと思います。加工品はその後に出てくるものだと思います。</p>
吉村議長	<p>商標登録は更新されるものです。そこも踏まえて、商工会と</p>

	<p>連携しながらやっていきたいと考えています。</p>
小野山委員	<p>もし、更新の申請をされるのであれば、分類を広げての再申請がいいと思います。</p> <p>(議題4 その他)</p>
玉井専門員	<p>資料を基に、柑橘加工について説明。</p> <p>果皮の加工は手間がかかるため、加工の在り方カギを握っており、以下がポイントで、皆のアイデアで商品開発を行ってあげればよいのではと考えているとのこと。</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 果皮の選り分け ② 脱苦味 (時間がかかる) ③ 流通に乗せるための保存方法
木村委員	<p>体にいいというキーワードは活かしたい。加工過程の中でなくなるのでしょうか。</p>
玉井専門員	<p>加熱時間を短くするということがまず挙げられます。ビタミンなどは過熱しない方が良く、オーラプテンは皮脂溶性なので、加熱しても水さらししてもなくなりません。美味しいものを作っていくのが大前提なので、水さらし・ボイルは質の良い1次加工品に繋がると思います。</p>
吉田委員	<p>玉井専門員が加工場に出向することもあるのですか。</p>
玉井専門員	<p>県内には加工に詳しい方も多いので、そういった方の知恵を借りながら応援したいと思います。</p>
菊池主幹	<p>資料を基に、河内晩柑の糖度・クエン酸の推移の説明。3~4月下旬が糖度のピークで、酸は発芽期をピークに下がっていく。糖酸比13が美味しいとされるが、河内晩柑は難しい。加工でも、味が変わっていくことを前提にトライしてみてもいいのではとのこと。</p>
吉村議長	<p>(閉会あいさつ)</p> <p>貴重な意見ありがとうございます。これをもって第1回愛南柑橘営農環境改革推進協議会を閉会したいと思います。</p>